

飯盛山(整備山行) & 反省会・送別会



(ハイライトシーン)

(1) 飯盛山整備山行

①(農道で紀の川方面をバックに集合)



[※ 実施日--2024年12月24日(火)]

※弥生班 山行10名 会合12名

②(登山口の障害物除去)



⑤(標識の補修)



④(ツタの除去)



③(登山口の清掃)



(2) 反省会・送別会

⑥(昼食懇談会)



⑦(退会される楠部さん)



⑧(記念品贈呈)



飯盛山 746m (整備山行)

(弥生班の反省会・送別会)

※(山行日) 2024年12月24日(火)

※(メンバー) 計12名

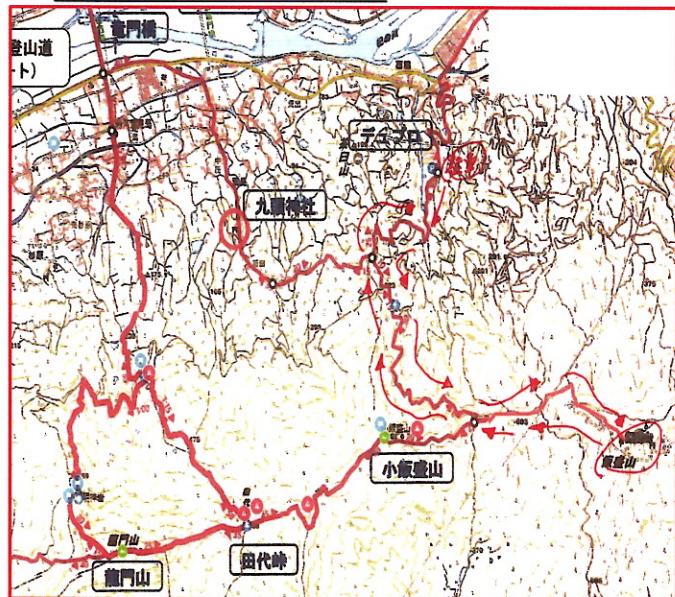
(山行参加)

CL 木村、楠部、岡本、中濱、山本、八木
大野、大森、上畠、有本

(会合のみ参加)

矢田、田口

※ (飯盛山ロードマップ)



※(行程) [結果]

(山行)

岩出図書館	-----	6:00
① 登山口	-----	7:00
② 九頭神社方面との分岐点	-----	8:20
③ 桂の木	-----	9:00
④ 飯盛山の分岐	-----	9:45
(ここで折返し)		
⑤ 桂の木	-----	10:10
⑥ 九頭神社方面との分岐点	-----	10:30
⑦ 登山口	-----	11:30
岩出図書館	-----	12:30
魚菜八風	-----	13:00
解散	-----	14:30

紀峰山の会 (弥生班)

※[はじめに]

○昨年から紀峰山の会 50周年事業の一環として、飯盛山の整備山行の奨励があり、弥生班は毎年、年末に実施することとしました。

(写真1) (駐車場で準備体操)



- ・本日は今年最後の山行で、山行後、会合(1年の反省会と送別会)を予定しており、午前中だけの山行とした。
- ・登山口出発を6時30分としていたが、まだ暗い状態だったため現地到着を時間調整し、7時出発とした。
- ・まずは、ラジオ体操のミュージックで体を解す。

(写真2) (字が消えた標識)



- ・登り始めて右折するところに標識がある。「桂谷」と書かれているが字が消えている。次回、マジックペンで上書き補修する必要がある。

(写真3)

(見晴らしの良い農道)



・紀の川方面をバックに、退会する楠部さんを囲んで記念撮影。

(写真4)

(壊れている標識)



・金槌と釘を持っていなかった。
次回に持参し補修することに---

(写真5)

(標識のない分岐点)



・下山時ほどちらに行くのか迷う分岐点であり、
標識が必要との意見があった。
・下山時は、右が正解で左はX。
・標識作成は課題として事務局に報告すること
にする。

(写真6)

(登山口に障害物)



・登山口に竹が塞いでいたので除去。

(写真7)

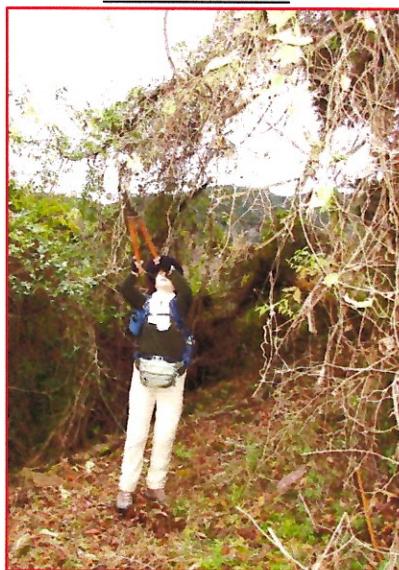
(登山口の清掃)



・登山口が落葉や雑草で分かりづらいため、鎌
や剪定バサミで除去し清掃を行う。

(写真8)

(ツタの除去)



・剪定バサミで山道の確保を行う。

(写真9・1)

(3か所の標識の補修)



・倒れていた標識を叩いて立て直す。

(写真9・2)



・石を積んで標識を立て直す。

(写真9・3)



・ケルンの如く石を積んでいるところ――

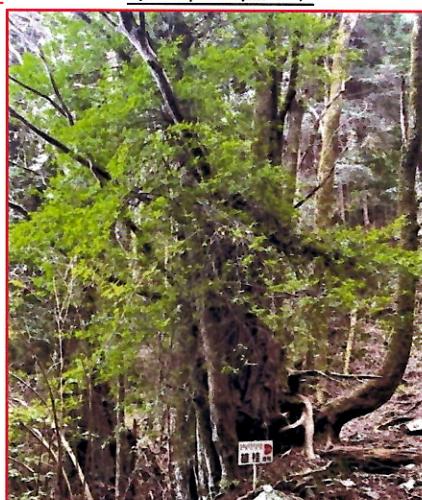
(写真10)

(雌 桂)



(写真11)

(雄 桂)



(写真12)

(飯盛山の分岐点)



・本日は下山後、反省会の会合があるので、ここまでとし、折り返し下山する。途中、小雨が降ってきたが、心地よい汗を流したため、寒さは感じず軽やかな足取りで下山した。

(写真 13)

(昼食懇談)



・昼食を食べながら、弥生班の1年間の反省を含めた忘年会と退会者の送別会を実施。

(写真 14)

(退会される楠部さん)



・紀峰山の会在籍30年の経験と思い、そしてお礼のお話がありました。
日本100名山中、93座を制覇したこと。

(写真 15)

(記念日の贈呈)



・楠部さんの功労と弥生班の道しるべ的な存在に感謝の気持ちを込めて、記念品を贈呈。

[感想]

○特にトラブルはなかったが、整備を行うにあたり、道具が不足していた。次回は、マジックペン(標識の補修)、のこぎり(突起した木の除去)、くい打ち道具(倒れた標識の立て直し)を持参することとした。

○大きた石が沢山転がっている箇所があり、次回は重点的にその場所の石を整備し、景観的に見栄えるよう石積みでケルンをつくる案がメンバーからあり、次回への課題とした。

[感想]

○各自が持参した鎌やハサミ等により安全目線で整備し、小雨で寒い天気であったが心地よい汗を流しました。

○下山後、今年の弥生班の反省会と、退会される楠部さんの送別会を昼食をとりながら行った。

○各メンバーから今年の印象に残った山行を発表。退会される楠部さんからは、紀峰山の会在籍30年の経験と思いを発表してもらいました。

○最後に弥生班のメンバーであり、県連の理事長である田口さんからもご自身の経験と県連の役割、そして事故時の対応について紹介がありました。

○今年最後の山行と会合で、充実した1日を締めくくることができ、来年も安全で楽しい山行を誓いました。